

令和3年度 第6回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和4年3月22日(火)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 5名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・木村 聡
 - ・北口 博美
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(代表取締役社長)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送期間2/27と3/8)
 - (1) 局制作番組について
「そこが知りたあーい!!」
 - (2) 市民制作番組について
「カフェひげ」
 - (3) その他の意見について

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「そこが知りたあーい!!」

知っているようで知らない事、または様々な分野からテーマを設け、色々な情報をゲストを交えながら紹介している番組。金なまナイト倶楽部、週末ラジオ等のゲストコーナーを編集している番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

「サンフロア工業。廃タイヤ再利用の物作り。床暖パネル、外部階段の滑り止め等、興味を持って聴けた事と、企業 PR に有効な番組だと思った。」

永沼委員

「番組が始まる前に笑いながら話していたであろうと思いますが、笑い声で始まりビックリしました。廃タイヤを利用し製品化をしている話を聞き勉強になりました。」

「サンプラザの料理長が変わり、後藤さんになっていたこと。北村温泉では黒鯛や酢豚（日曜日のみ）、サンプラザではかつ井、毛沢東スペアリブがお勧め料理と話し、コロナが流行していたので、しばらく行っていませんでしたが、メニューが一新していたので言ってみたいと思いました。」

仁志委員

「今回の出演は、話題のサンプラザのシルクロード統括料理長「後藤茂雄さん」のお話でした。岩見沢に生まれ13年間ホテル大倉で中華班50名の職人の中で、中華修行に勤しみ研究心と探求心は尽きない。五目あんかけ焼きそばから、炭鉄港のこだわり、酔月亭の味を見事に継承したに「かつ井」そして今話題のスペアリブ「魔法の粉」毛沢東スペアリブ！！これは罪です。大好きな岩見沢の出来事、深く知る楽しい話

題とゲストとのトーク、もう一度聞きたいお話でした。良い番組ですね！！」

木村委員

「ゲストは北海道グリーンランドホテル・サンプルザの統括料理長の後藤さん。ホテルオークラで16年修行された経歴の話から始まり、話し上手でユーモアがあり、聞きやすい放送でした。炭鉄港に因んだ酢豚、酔月のカツ丼、毛沢東スペアリブなど美味しい話がいっぱいの内容でした。」

北口委員

「サンフロア工業という会社の紹介でした。廃タイヤを利用した使い道の話や、床暖房パネル、融雪パネルなど、ゴムチップパネル製品を製造している会社が身近にある事、学校など様々な場所で使われている事、知らない事ばかりで、まさにタイトル通りの番組内容でした。このような地元企業の紹介はとても良いと思います。」

畑委員

「ゲストは札幌大学柴田努名誉教授。ミニサッカーフットサルが岩見沢発祥であること。柴田教授のサッカーにまつわる人物像と様々な活動の様子を紹介。我が家の息子も小学生の頃、スポーツ少年団の活動が活発で、サッカー少年団に入団し冬場は室内でのフットサルに頑張っていたことをちょっと思い出しました。」

加藤委員

「この日はサンフロア工業株式会社から谷内部長がゲストで来ていました。岩見沢市内で廃タイヤリサイクル、ゴムチップ製品の開發生産など、サンフロア工業（株）の事について知る機会となりました。パーソナリティーのお二人につきましては、ゲストの方からの話の聞き方、引き出し方については、毎回ゲストの方も楽しそうにお話ししているので、とても楽しく聴けています。好感が持てると感じました。「そこが知りたあ〜い！！」の番組名の通り、毎回「へえ〜！」があり岩見沢市内の企業やお店について知れる、良い番組だと

感じています。」

② 審議

岡委員長

「では、審議を始めます。廃タイヤの再利用をしていると聴いて、こういう事をやっている会社だと関心を持ちました。」

木村委員

「話の上手な方でしたよね。ゲストの人選はどのようにしているのですか？」

スタッフ松井

「その時期に合った方や、話題の方を選んでいきます。」

木村委員

「コロナが厳しい状況なので、飲食を取りあげているのは良かった。」

岡委員長

「他に意見が無ければ次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「カフェひげ」

カフェに集まる仲間と本や映画音楽等、様々な話題を語り合い、開局以来のパーソナリティーが務める番組。

① 事前意見回答報告

岡委員長

「パーソナリティー3人の話の流れは慣れていてよく耳に入ってきた。文学賞などについて良く知識を持っているようで、引き付けられました。時評というか、はっきり物を言っていた。月刊角川のページに俳句が採用されるとは、俳句

についての力がある人のようで、もう少し時間があつたら聴きたい感じがした。流された曲はゆったり聞けることが出来た。」

仁志委員

「開局以来の超長寿番組、岩見沢勤務中にFM開局のタイミング、市民サポート「オニオン合州国」の立ち上げの一人、マスターの博識、幅広く興味深い話題に集まる仲間たちに笑顔が絶えない。音楽、映画、文学を初め話題が途切れることなく続く。今回は、健康に関する自身の体験談。視野の変化を例えに、ゴルフと車の運転の様子が、解り易く今後の性格でとても参考になった。毎回、素敵な音楽とセンスの良さ「自己の考えを歯に衣を着せぬ発言。正面から取り組真摯な姿」敬服しながら聞いている。看板番組として「今後も聞きたいベスト5」入りのお気に入り次回も楽しみ！！」

畑委員

「10分過ぎから聞きました。目の手術の話から今年の直木賞等受賞された作家の作品に対する感想や評価、藤沢周平の後継者に成りえるかもしれない作家の話。クリミナル侵攻の話、大江健三郎はリベラル派ではない等。多岐にわたり話が広がっていました。話し言葉が聴きづらい部分があつて、もう少しリスナーを意識されゆつくりと話された方が良いのではと思いました。」

② 審議

岡委員長

「どういう人なのですか？」

木村委員

「趣味の多い方ですね。街づくりに関わってくれた人で、前回早口だと取り上げられていましたが、今回は少し改善されていました。」

仁志委員

「聴きにくいときもあるのを除くと、内容は密度が濃いもので良い番組だと思います。」

岡委員長

「長寿番組として定着しているのですね。飽きないで聴けました。では次に進みます。」

(3) 「その他の番組」について

① 事前意見回答報告

北口委員

3月16日(水)「パワフルレディ Go Go」

「何年も続く番組なので、毎回テーマや話の内容には思案を重ねているのだらうと思いますが、今回の「食」をした内容はとても面白かったです。魚を煮た時の汁や鍋の残り汁を捨てますか?とか、白菜やキャベツの煮汁をこうして使います、ニンジンの皮を剥いて冷凍保存して使います、など、栄養士やプロの話ではないような料理の話に親近感が持て、聴き入りました。考えてみるとFMはまなすには「食」や「料理」に特化した番組がないような…。岩見沢の「農業」にも繋がる、井戸端会議風でも参考になる楽しい番組があっても良いと思います。」

② 審議

岡委員長

「意見をお願いします。」

北口委員

「井戸端会議でしたが参考になった。身近な話題でもリスナーが興味を持てる番組。この世代の方ならではの視点で話すのも良いなと思いました。」

岡委員長

「他に意見が無ければこれで終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「歌謡カラオケ1・2・3」

引き続き良い番組作りと番組構成の工夫をお願いした。

(2) 市民制作番組

「今の自分」

引き続き良い番組作りとトークの工夫をお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和4年4月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。